

税理士のひとりごと

税理士の佐藤です。いまだに世間では兵庫県知事選が話題になっています。

NHK による出口調査で「投票する際に何を最も参考にしたか」との問いに対して「SNS や動画サイト」がいわゆるオールドメディアと呼ばれる「新聞・テレビ」を上回ったようです。



兵庫県の人口は530万人ですが、斎藤知事の出馬表明を行った X (旧ツイッター) の投稿には17万人が「いいね」を押し、総閲覧者数は総人口の5倍の2,876万人にもなっていますので注目度が高かった事がうかがえます。

支援者と勝手に名乗った動画投稿が再生数(広告収入)稼ぎのために、事実かどうか不明な視聴者がもとめる情報(憶測・ゴシップ)を動画投稿した例もあります。その情報を鵜呑みにして投票したのであれば大いに問題です。不確かな情報が乱立するのであれば公正な選挙結果は望めません。

また、「オールドメディアは信じられない」との認識が広まり、TVキャスターの宮根氏は今回の選挙戦が「大手メディアの敗北」と語っています。

何が起ころかわからない時代となりました。私たちも「オールド〇〇」と呼ばれないよう気を付けたいですね……。

人間の心理

今回の兵庫県知事選は、私自身もオールドメディアの情報による先入観がありました。しかし、兵庫県民はより身近な出来事なので



関心も高く積極的にネット空間に情報を探しにいった事で大逆転が起こったのでしょ。本当に人間の心理は摩訶不思議です。

さて、今月は教養としての『「なるほど」とわかるマンガはじめての心理学(若松和紀著、西東者)』で情報を共有します。

は黒のスーツで臨む」等、皆さんも経験を持っていると思います。特に日本人の「順番を守って列に並ぶ」など同調行動は良い方向に影響を与えていそうです。

ただし、悪意を持った陰謀論者や闇バイトでは、その心理状態に付け込んで悪い方向へと導かれる場合もあります。また、ブラック企業で悪質な営業を行っている場合、正常な判断ができる心理状態なら拒否すべきです



が、みんながやっている事だからとあまり深く考えないで加担している場合もあるでしょう。

同調行動

知事選にも影響を与えたのではないかとと思われる心理状態です。たとえば「SNS 等で取り上げたお店に行きたくなる」、「リクルートで

満足感を得たいとする心理

皆さんは「値下げ」や「5%プライスダウン」という言葉を聞いてワクワクしませんか？ 実際、私も原稿を作成するほんの少し前に「ブラッ

クフライデー」期間中はお得と考え「ポチって」



してしまいました
た・・(笑)。

さて、「心理的リ
アクタンス」という

ものがあり、今でなければ買えない、この商品をもっている人は少ないといった優越感が味わえる心理状態です。「最後のひとつ」や「他のお客様が興味を持っていました」という言葉を店員さんに言われた経験はありませんか？

逆に商売を行っている者としては数量限定や期間限定などを活用した「消費者心理」を利用しないではないですね・・。

消費者の心理

心理学によると、選択肢が3つあると「人は中間」を選ぶようです。

家電量販店に行くと、A商品(最安値)、B商品(バランスが良い)、C商品(最高性能)が展示されていた場合、皆さんはどうしますか？

ある程度の歳になると、「安物買いの銭失い」の経験を沢山しております。また、「豚に真珠」ではありませんが、自分自身が持てあましたら無駄だななどの経験もあります。そう考えた場合、値段と性能のバランスでBにする人が多いのではないのでしょうか。

そう考えると「売りたい(儲かる)商品」の前後に「安くて低品質」、「高くて高品質」の商品を提案するのが良いかも知れません。商売の基本は「売上高」ではなく「利益」の最大化です。



嘘をつく心理

研究によると「その場逃れ」、「罪隠し」、「見栄」、「予防線」などのために人は嘘をつくようです。一方、「嘘は方便」とい言葉があるように子供にとっては良い嘘(人を傷つけない)を覚えるのも成長にとって必要な処世術の一つです。

ここでは、悪い嘘の見分け方をご紹介します。ひとつは「会話のテンポ」が速い。嘘がばれない様に話題をすぐに切り替えます。もう一つは「あまりにも流ちょうに話す」。これは事前に嘘を準備し暗記しているからでしょう。聞かれてもいない事を事細かく話す場合には注意が必要です。

従業員が嘘をついている場合、嘘をつくのが常習的な人は会社という組織にとっては悪影響を与えます。一方、方便や自己保身程度の嘘なら処世術の一つとして見逃す事も会社にとって良い場合があります。

いずれにしても人を使うという事は大変ですね・・。

最初に言葉で譲歩すれば、その次にはだんだんと 事実についても譲歩してしまうものだ。

ジークムント・フロイト(心理学の父と呼ばれています)

編集後記：

ロシア・ウクライナ戦争ではドローンが大活躍しています。ドナルド・トランプ次期米政権で「政府効率化省」を率いる予定のイーロン・マスク氏は、政府の支出削減に取り組む中で有人戦闘機はコスパが悪いのでドローンにすべきと発言しております。そうすると、人間のパイロットが乗った飛行機は将来「オールドプレーン」と呼ばれるかも知れません。人が不要となる時代が来るのでしょうか・・(寿)。